

会議録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	福祉課		
会議名 (審議会等名)	嬉野市障がい者生活向上推進委員会				
開催日時	令和7年11月20日(木) 14:00~15:00				
開催場所	嬉野市役所(嬉野庁舎) 1-1会議室				
傍聴の可否	(可) • 不可 • 一部不可	傍聴者数	0人		
傍聴不可・一部不可の場合はその理由					
出席者	委員	福田まゆみ委員、古川信子委員、坂口典子委員、諸岡博子委員、横田武文委員、小池和彦委員 佐熊朋子委員			
	事務局	福祉課長、福祉課副課長			
	その他				
会議の議題	別紙のとおり				
配布資料	要配慮者・支援者のための防災行動マニュアル				
審議等の内容	別紙のとおり				

審議等の内容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	福祉課
議題	要配慮者・支援者のための防災行動マニュアルについて		
内容			
		嬉野市障がい者生活向上推進委員会条例第5条により、委員の互選により、坂口典子委員が会長に選出された。	
		議題 要配慮者・支援者のための防災行動マニュアルについて (防災行動マニュアルが改定されたことの説明)	
	事務局	防災行動マニュアル第3章 要配慮者ごとの対応例についてご意見をお願いします。特にP21からの第3章の2 障がいのある方について。	
	委員	【主な修正・要望事項】 用語について 避難所での支援者として「ガイドヘルパー」という名称が使われている。「ガイドヘルパー」は専門的な制度利用を想起させるため、災害時の避難所では一般的ではない。近年はあまり使われない表現である。 → 修正を検討する	
審議経過		【その他の防災関連意見】 ヘルプマーク・内部障害の周知: 外見で分からずの障害(内部障害等)を持つ方が支援を求めやすくなるため、避難所受付での手帳確認や、ヘルプマークの活用啓発が必要。スタッフ側も声掛けの意識を持つよう、マニュアルだけでなく日頃の周知が重要である。	
	事務局		
	委員		
	委員	トイレの設備: オストメイト対応や多目的トイレがどこの避難所にあるか、当事者は不安を感じている。ハザードマップとは別に、設備の有無がわかる一覧表等の作成を検討してほしい。	

事務局	ホームページ等での周知や一覧表の検討を進める。
委員	避難の実態として、実際に避難した経験者は少ないが、「何を持っていくか」「どこへ逃げるか」の混乱が予想される。家族間での共有や、防災訓練等の機会を通じた啓発が必要。
事務局	今後の委員会活動について マニュアル検討以外の今後の活動方針や、障害当事者の悩み共有についてご意見をお願いします。
委員	会員の高齢化が進んでおり、若い世代（親世代）の参加が少ない。ネットワーク作りが課題。
委員	活動内容や相談会等の情報を、市報（特集記事など）や回覧板を活用して広く周知し、潜在的なニーズを持つ層へアプローチする。
委員	活動内容として、堅苦しい会議だけでなく、座談会やイベント参加など、気軽に集まれる場づくりを検討してはどうか。
	閉会